



2017-18年度  
国際ロータリー会長  
イアン・ライズリー

# Weekly Report Niigata



ロータリー：  
変化をもたらす

国際ロータリー  
2017-18 年度テーマ



2017～18 年度  
新潟ロータリークラブ会長  
徳永 昭輝

新潟 RC 8 月第 4 例会 (2017.8.29) No.3196

## (1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

## (2) 徳永 昭輝会長挨拶

今朝は朝 6 時頃、北朝鮮のミサイル発射がありアラートで起こされました。どこまでこのような緊急事態が続くのか心配ですが、どうすることも出来ない思いで聞いていました。今年の夏は豪雨による被害が日本のあちこちでみられ、まだ多くの罹災された方々が復興作業に追われています。昨日は 1967 年(昭和 42 年)、8 月 28 日に下越を中心に地域の姿を一変させた「羽越水害」から 50 年になりました。8 月 20 日(日)の新潟日報に「忘れ得ぬ水の悪夢」の見出しで、羽越水害の特集記事がありました。「羽越水害」は、死者・行方不明者は 134 人と本県では戦後最悪の水害と言われましたが、被災した市町村は力強く再建され、今では「羽越水害」を知る人は年々少なくなり、記憶の風化も懸念されるという内容でした。時機を見て、新潟大火や羽越水害、新潟地震、中越地震などの災害時の模様を、その当時の新潟 RC 活動などに関連したお話を、卓話などで聞く機会を持ちたいと思いながら記事を読みました。さて、8 月 26 日(土)オークラホテルで国際ロータリー第 2560 地区 2017-18 年度、国際奉仕フォーラムが開催されました。新潟 RC から、国際奉仕委員長の樋熊紀雄会員がグローバル補助金プロジェクト計画として、「ミャンマー医療支援」プロジェクトについて報告しました。

今日は、日本の周産期医療の現状とミャンマーの母子保健医療の劣悪な状況について話をさせていただきます。

日本の周産期医療は世界のトップクラスと言われています。その日本でいま「産科医療の崩壊」が問題となり、「お産難民」50 万人と言われるのはなぜか？進む少子化、減り続ける産科医、人手不足で現場は疲弊、出産の場 10 年で 3 割減……、といった新聞報道やテレビなどで報道されてきましたが、少子化対策は後手後手となり、有効な対策が来ていないのが現状です。厚生労働省の医療施設調査では、1993 年から 2005 年の 12 年間で、4,286 施設あった分娩施設が 2,993 施設に減少、12 年間で 1,353 施設が消失した。

新潟県の現状は、昭和 64 年以前には、県内に分娩を取り扱う医療機関は、43 病院、88 有床診療所計 131 施設ありました。昭和 22 年の新潟県の出生数は 8 万 6204 人、1 施設で約 600-700 件の分娩を扱っていたことになります。2015 年(平成 27 年)の出生数は 1 万 6339 人で、1 施設平均 389 件の分娩を取り扱っていることになります。新潟県においても分娩を取り扱

う医療機関は減少をし続けている。平成 20 年には 38 病院、33 有床診療所が分娩を取り扱っていました。県内の分娩を取り扱う医療機関を見てみると、平成 18 年 10 月の調査では、28 病院、26 有床診療所がありましたが、現在は 21 病院、21 有床診療所計 42 施設と、約 10 年間で分娩を取り扱わなくなった 17 病院と 12 有床診療所計 29 施設が消失したことになります。

日本の 2015 年(平成 27 年)の年間出生数は 100 万 5677 人で前年比はプラス 2138 人でしたが、この 2, 3 年のうちに 100 万人を切る事が予想されています。

新潟県の出生数も年々減少、平成 15 年には 1 万 5719 人と 1 万人台になり、平成 25 年には 1 万 6480 人にまで減少しています。日本や新潟県の周産期医療の現状をお話しましたが、新潟 RC がミャンマーの医療支援として、「母子保健医療の改善」に向けて、新潟大学の内藤眞名誉教授はじめ、産婦人科教室が JICA の依頼を受けて行っている医療支援活動を支える形で「ミャンマー医療支援プロジェクト」に取り組むことは時代に合った国際奉仕活動と位置付けることが出来ると思っています。

ミャンマーの妊産婦死亡、新生児、乳児死亡率の現状は、日本の終戦直後の状況と似ています。古事記には、日本の列島諸島をはじめ数多くの神々が「いざなぎの命いざなみの命との間に誕生した」という神話が伝えられていますが、その中で「いざなみ」は“最後の分娩が原因となって死亡した”(臨産産婦・61 巻 5 号・2007・5 月、山崎峰夫)、いわば我が国初の妊産婦死亡例であると言われています。ある意味で、古来から妊娠・出産が女性にとって危険な難事業であると考えられています。日本でも、昭和 30 年には、年間 3095 人が出産で命を落としていました。(死亡率 161.7)その後の周産期医療の発展は目覚ましく、平成 16 年には妊産婦死亡は年間 49 人、死亡率 4.3 に減少、平 24 年には死亡率 4.0 となっています。ミャンマーの 2011 年;平成 23 年の妊産婦死亡率は、200 と日本の戦後のレベルです。母体死亡率の国際比較でも、日本はトップクラスの成績となっていますが、ミャンマーの 2013 年(平成 25 年)の新生児死亡率は 26(世界で 36 番目に高い)、乳児死亡率は 40(世界で 40 番目に高い)状況にあります。日本では新生児死亡率 1(世界で 188 番目)、乳児死亡率 2(世界で 186 番目)であり、日本の周産期医療技術や医療機器の導入はミャンマーの妊産婦、新生児、乳児の保健医療に大きな貢献が出来ると考えられます。新潟 RC としてミャンマーの医療支援プロジェクトが成功するようご協力をお願い致します。

### (3) 新会員の紹介・挨拶



日本銀行新潟支店  
支店長 武田 直己君  
ご紹介 小山 楯夫君  
所属委員会 職業奉仕委員会

日本銀行の武田直己と申します。6月下旬に新潟支店長として着任しました。この度、小山様、若杉様からご推薦を頂き、伝統ある新潟ロータリークラブに入会させて頂くこととなりました。日本銀行では、金融政策や決済システムの企画立案、金融機関への立入調査、ITプロジェクトの管理、人事運用、国際金融協力など、中央銀行業務に多角的に取り組んで参りました。また、若い時期に大分支店に1年半ほど勤務しました。ロータリークラブには、有益な事業のベースには地域社会等への奉仕がある、との理念があると伺っています。様々な活動を通じて、地域のお役に立つとともに、皆様から多くのことを学んでいきたいと存じます。どうぞよろしくお願い致します。



新潟信用金庫  
理事長 小松茂樹君  
ご紹介 若杉 武君  
所属委員会 親睦委員会

新潟RCの皆様、はじめまして。今年6月に新潟信用金庫理事長に就任いたしました、小松茂樹と申します。私は新潟市中央区「新潟島」の生まれで、私ども本店は私の小学校、中学校の校区にあり、まさに当金庫のキャッチフレーズである「地元とともに」を地でいっている人間と自負しています。振り返ってみますと、大学生時代の5年間を除いて、私は故郷の新潟市で55年間を過ごしていたことになり、あらためて金融サービスを通じてこの新潟に貢献することこそが私の使命なのだと感じています。大きな声では言えませんが趣味はゴルフです。何故大きな声で言えないかは、お察しいただければと思います。練習は時々頭の中です。イメージトレーニングです。その後ゴルフ場で実践ですが、いつも「もっと練習しなけりゃな」と反省しています。私にとっては初めてのロータリークラブ参加となります。何もわからない新人ですので、皆様のご指導を仰ぎながら精進して参りたいと思います。何卒よろしくお願い致します。

### (4) 3分間スピーチ

SMBC 日興証券（株）

新潟支店長 早田 芳広君



本多レディースクリニック

理事長・院長 本多 晃君



株天朝閣グループ

代表取締役社長 古田 秀衛君



### (5) 吉田ゴルフ同好会幹事報告

8月27日に開催されたコンペ報告

優勝 高橋 康隆君 準優勝 山田 眞君

次回は9月24日（日）開催します。

### (6) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(高木 言芳副委員長)

新田 幸壽君 内田 直紀君

樋熊 紀雄君

米山奨学会寄付発表(池上 茂樹委員)

徳永 昭輝君 徳山 啓聖君

青少年育成基金寄付発表(小田 等委員長)

塚田 正幸君 本間 彊君

小林 悟君 内山 清君

小田 等君

### (7) ニコニコボックス紹介(町田 智委員長)

・松本 英明君 昨日、二人目の孫が生まれました。

・若杉 武君 武田直己さん、小松茂樹さんの入会を祝つて。

・小山 楯夫君 日本銀行 武田支店長の入会を歓迎致します。

・高橋 秀樹君 昨日、ミャンマー出張から帰国しました。医療関係の研究者や現地で活躍しているJICA職員の方とお話する機会があり、新潟ロータリークラブのことも話してきました。本クラブの活動が成果豊かなものとなることを祈ってニコニコします。

・高橋 康隆君 一昨日開催のロータリーゴルフ同好会のコンペで優勝しました。当日ご一緒した山本健一さん、安野さん、大変ありがとうございました。

・務台 昭彦君 先週の土・日、26日と27日の2日間「24時間テレビ」の放送、イベントが無事終了致しました。当日発表のブルゾンちえみの マラソンや阿久 悠物語のドラマなど 大変多くの人に観ていただき、新潟地区では平均視聴率 18.8%の歴代4位、東京では平均視聴率 18.6%の歴代2位タイの高視聴率を取ることが出来ました。 全県で900名を超えるボランティアの方々を始め、募金にご協力頂いた多くの方に感謝しニコニコします。

#### (8) 表彰

・徳永 昭輝君へ米山功労者第24回メジャードナー感謝状伝達

#### (9) 幹事報告(織戸 潔幹事)

・例会終了後4階 朱鷺の間にて新会員オリエンテーションを開催致します。

・IMに参加される方でお車ご利用の方は万代シティ第一、第二駐車場であれば駐車券を発行致します。名札は幹事よりお受け取り下さい。

・9月からロータリーレートが1ドル109円に変更になります。

#### (10) 会員スピーチ 「シルバー世代 30 年間の変化」

(株)新潟博報堂 代表取締役社長 山田 眞君



(11) 8月29 日例会の出席率 74.71 %

会員数 90名(出席免除会員 7名)

出席者 65名(出席免除会員3名を含む)

(2週間前は規定休会)

#### 9月12日の例会予定

会員スピーチ 新日鐵住金(株)新潟支店長 藤井邦之君

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>